高等学校 令和7年度 教科 水産 科目 船舶運用（船舶系）

教科：水産 科目：船舶運用（船舶系） 単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 B組

教科担当者：木村・佐藤

使用教科書：船舶運用

教科 水産 の目標：

【知識及び技術】 水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 水産や海洋に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 船舶運用（船舶系） の目標：

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
船舶の安全かつ適切な運用について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	船舶の安全かつ適切な運用に関する課題を発見し、船舶の運航や漁業生産に従事する者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	船舶の安全かつ適切な運用や漁業生産への活用を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 海上気象 【知識及び技術】 海上気象について理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 海上気象に関する課題を発見し、船舶の安全な運航に着目して合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 海上気象について自ら学び、船舶の安全な運航の実現を目指して主体的かつ協働的に取り組む。	1 海上気象 (1) 海上気象の基礎 大気の組成と構造・気象要素 海象観測 (2) 気団と前線 気団の種類と特徴 前線の種類と特徴 (3) 船舶運用演習	【知識・技術】 海上気象について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 海上気象に関する課題を発見し、船舶の安全な運航に着目して合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 海上気象について自ら学び、船舶の安全な運航の実現を目指して主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	23
	定期考査		○	○		1
	同上	1 海上気象 (4) 高気圧と低気圧 高気圧の種類と特徴 低気圧の一般的性質 (5) 日本近海の気圧配置と気象 等圧線の型 気圧配置の型式(天気図型)と特徴 (6) 天気図の見方 天気図の記号 天気図による天気の予測 船舶への気象情報 (7) 船舶運用演習	同上	○	○	○
定期考査			○	○		1
2 応用操船 【知識及び技術】 操船の方法について理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 操船に関する課題を発見し、船舶の安全な運航に着目して合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 操船について自ら学び、船舶の安全な運航に主体的かつ協働的に取り組む。	2 応用操船 (1) 応用操船 錨泊法、投錨・揚錨作業 碇み錨鎖、撈錨・探錨・検錨 守錨法、入港投錨法 揚錨出港法 操船上の錨の利用法 岸壁離岸法、狭水道航法 狭視界航法、礁海航法 水海航法 (2) 船舶運用演習	【知識・技術】 操船の方法について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 操船に関する課題を発見し、船舶の安全な運航に着目して合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 操船について自ら学び、船舶の安全な運航に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	23
	定期考査		○	○		1
	同上	2 応用操船 (3) 荒天運用 荒天の回避、荒天準備 荒天航行、荒天錨泊 台風に関する運用法 (4) 海難と応急 衝突、乗揚げ、浸水、舵故障 人命救助、曳航法 (5) 船舶運用演習	同上	○	○	○
定期考査			○	○		1
3 船舶、船員、海洋関係法規 【知識及び技術】 船舶・船員・海洋関係法規に関する基本的な内容について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 船舶・船員・海洋関係法規について適切に判断し、船舶の安全と労働環境及び国際公法などに着目して合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 船舶・船員・海洋関係法規について自ら学び、船舶の安全と労働環境の向上と国際公法の遵守を目指して主体的かつ協働的に取り組む。	3 船舶、船員、海洋関係法規 (1) 船員法及び同法施行規則 (2) 船員労働安全衛生規則 (3) 船舶職員及び小型船舶操縦者法及び同法施行規則 (4) 海難審判法及び同法施行規則 (5) 船舶法及び同法施行規則 (6) 船舶安全法及び同法施行規則 (7) 危険物船舶運送及び貯蔵規則 (8) 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律及び同法施行規則 (9) 検査法及び同法施行規則 (10) 国際公法 SOLAS条約、STCW条約 (11) 船舶運用演習	【知識及び技術】 船舶・船員・海洋関係法規に関する基本的な内容について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 船舶・船員・海洋関係法規について適切に判断し、船舶の安全と労働環境及び国際公法などに着目して合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 船舶・船員・海洋関係法規について自ら学び、船舶の安全と労働環境の向上と国際公法の遵守を目指して主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査		○	○		1
						合計
						105